

ミャンマー連邦共和国

農業分野、食料・食品分野、職業訓練・産業育成分野に関するニーズ調査

企業・サイト概要

- 調査実施企業 : 株式会社 日本開発サービス
- サイト・C/P機関 : Yangon, Mandalay, Magway, Heho等/農業灌漑省、鉄道運輸省、科学技術省、商業省他

ミャンマー連邦共和国の開発課題

- ①農業: 生産性向上の為、農機導入、土壌管理、種子生産・栽培技術、収穫後品質管理(水分管理、精米工程の機械化)等に課題
- ②食料・食品: 高付加価値化の為、コールドチェーンの導入、加工工程の機械化に課題
- ③職業訓練・産業育成: 自動車制度の質の向上・道路交通に係る環境面・安全面の確保の為、自動車整備・車検制度、整備士訓練体制整備の遅れに課題

中小企業等の製品・技術等

- ①農業: プラソイラ、水分計、簡易土壌分析器、精米機、種子生産・栽培技術等
- ②食料・食品: 保冷輸送システム/フレークアイス製造機、米粉製造機、食物乾燥機、色彩選別機、搾油機等
- ③職業訓練・産業育成: 自動車教育実習用機材、車検機器等

報告書で提案されているODA事業及び期待される効果

- 現地公的機関で試用・導入。バリューチェーン振興(農業/食料・食品)、教育・訓練や制度構築(全分野)を実施
- 農産品・加工食品の付加価値向上、農家の所得向上、食品加工業の発展、農産品・加工品の輸出増に貢献
- 自動車整備士訓練体制、整備基準、車検制度等のシステム整備に寄与

日本の中小企業等のビジネス展開

- 公的機関での活用をサンプル事例とした、現地での販売拡大
- ODA案件の実施を試金石とした、アフターサービス体制の整備

